

# こんにちは 向陽台保育園です

向陽台保育園 稲城市向陽台5-8 2023・11月号  
電話 042(378)7790 http://www.ans.co.jp/n/kouyoudai



11月に入り、朝晩の気温がさがってきて、木々が色づき始め、段々と秋が深まっていていることを感じられるようになってきました。

先日、向陽台保育園の子どもたちは、向陽台小学校のグラウンドをお借りして「みんなであそぼう！」という会を開き、保護者の方も子どもと一緒に身体を動かしてあそびました。青空の下でのびのびと身体を動かす気持ちよさを感じ、大人も子どもも笑顔がいっぱいにあふれています。

これから冬に向けて寒さや乾燥を感じる日が増えてきます。健康管理に気を付けながら、大人も子どもも元気に年越しを迎えるようにしていきたいですね。

## 「トンカツ」って…お魚??



ある日の給食のこと。メインメニューは子どもたちが大好きなトンカツでした。おかわりの配膳をしていた担任の先生のところにやってきた年長児が、「お魚のおかわりください」と言ったそうですが、「お魚ではなく、トンカツは豚肉を揚げたものなんだよ」と伝えながらも、「トンカツを魚と思っていたのか…」と担任の先生は衝撃を受けたと話してくれました。そんな話から、子どもたちの食を学ぶ職員の研究会では、子どもたちに食べ物の素材や何でできているかを知らせることの重要性を改めて話し合いました。

向陽台保育園では保育の中で、子どもたちと一緒に野菜を育てて収穫したり、園庭の梅の木から梅を収穫して梅干しにする工程を体験したり、大豆から味噌を作る工程を見せたり、魚屋さんに鮭を丸ごと一匹目の前でさばいてもらい、それを石狩汁にして食べる経験をしてもらうなど、食を通して様々なことを知り、興味を持てもらえるように機会をつくってきました。しかし、それだけではまだまだ足りなかったのだろうか…と考えさせ



られた出来事でした。保育園でできることはある程度限られてしまいますが、家庭生活の中でも、お食事の調理の工程を見せたり、食材について団らんの場で話したりするなどの機会を設けてみるのはいかがでしょうか？

今年の向陽台保育園はカリンが豊作!!

園庭に生ったカリンでジャムを作りました♪



## 感じることが思考へつながる… 保育士の視点から

ある日の園庭にて、興味深いことがありました。大人がエノコログサ（猫じゃらし）でウサギをつくて子どもたちに見せていましたが、0歳児さんは「ウサギ」と聞いて、すぐに自分の知っているリズムあそびの曲「うさぎ」を思い出し、びょんびょんと飛び跳ねています。1歳児さんはエノコログサを可愛い可愛いと撫でて、本物のウサギを愛でるようなしぐさをしています。2歳児さんはエノコログサのウサギを動かしながら、お友だちとお人形あそびならぬ「うさぎごっこ」が始まりました。また、「ねえ、先生、これ、どうやって作るの？」という質問も出ました。



「ウサギ」と聞いても、年齢により理解の範囲やそこから派生していくあそびが違うことがここまででもわかるのですが、注目すべきは、2歳児の子どもたちの口から出た「これ、どうやって作るの？」という質問です。物事に対して、どうやって成り立っているのか？どうしたらこうなるのか？その疑問が、科学の日の芽生えなのではないでしょうか。知りたいと思うことや知る喜びは、その事柄に対して驚いたり、不思議に思ったり、興味を持ったりという「感じる」ことをなくしては広がりません。保育の中で、子どもたちが「不思議だなあ」「やってみたいなあ」「おもしろいなあ」と感じる場面をいかに作っていけるか。それがその子どもの人生において大きな喜びをもたらすものだとすれば、私たち保育士は頑張らなければいけないな、と思うのです。

ご予約受付中

## 11月後半から1月にかけての「子育てひろば」のご案内

～地域学習会～ 12月7日(水)お母さんのための講座 ヨガ 時間 10:00～11:00

講師:全米ヨガアライアンス認定 高橋理恵先生



～こんにちは赤ちゃん～ 1月17日(水)離乳食 試食会 時間:10:30～11:30

～ようこそ保育園～ 11月24日(金)あそんで食べて 保育園満喫会① 参加費:親子で500円

時間:園庭開放は 9:30～ ランチ会は 11:00～12:00

12月1日(金)あそんで食べて 保育園満喫会② 時間・参加費は上記に同じ

1月11日(木)魚おろしの会 鮭をさばくところを見学した後、石狩汁を食べます 時間:10:30～11:30 参加費:親子で500円



～園庭開放週間～ 11/28(火)～12/12(火) 9:30～11:30 園見学も随時受付中です